



※ 外環の計画線は、「外環（岡崎道～東名高速）計画概念図 平成19年4月 国土交通省関東地方整備局・東京都都市整備局」より転載したものです。
 ※ 都市計画線内の連絡路の構造等については、変更になる可能性があります。

【街づくりの方針】

- （旧地を活かした街づくり）**
 地区内にある生産緑地の保全を図り、地域の緑として機能のある田園的な街づくり、都市の風景を活かした地産地消の街づくりを目標とす。
- （自然環境を活かした街づくり）**
 国分寺崖線などの地域の資源を保全し、自然環境を活かした緑豊かな街を目標とす。
- （多摩提通り沿道の街づくり）**
 ・都市型集合住宅の誘導を図りにぎわいのある街並みの形成を図る。
 ・身近なものが買える商店や地元のものづくり事業所等、住商工が調和した街づくりを目標とす。
- （外環本体部）**
 東名ジャンクション整備とあわせ、環境施設帯やジャンクション内を有効活用し、周辺の居住環境との調和を図る。
- （ジャンクション（東名合流部））**
 ・コミュニティ施設、自然とのふれあう憩いの場等、地域の資源としての有効活用に向けた整備を図る。
 ・道路の分断の補完を図る。
- 外環整備により分断が予想される道路機能の補完**

【既存の計画等での位置づけ】

- みどりの拠点の形成（みどりのみずの基本計画）
- 水辺再生事業・構想区域（みどりのみずの基本計画）
- 国分寺崖線の保全
- 【地区計画策定済み地区】
 外環の都市計画変更に伴い地区計画区域との整合を図る。
- 緑のネットワーク（イメージ）
 （緑地帯 都市整備方針）
 河川や樹林地、公園などのみどりをつなぐ。
- 野川沿いの水と触れあめる歩行者系道路
 （緑地帯 都市整備方針）